

普代村

東日本大震災記録誌

平成の大津波ドキュメント 3.11

FUDAI



● 発刊にあたって

平成23年3月11日。東日本大震災は、私たちの記憶から決して消し去ることのできない未曾有の大災害となりました。大津波は一瞬にして多くの尊い命を奪い、生活を破壊し、三陸沿岸二帯に大きく深い爪痕を残していきましました。

普代村では、村民1人が行方不明となったほか、野田村で村民7人が、津波によって命を落としました。幸いにも普代水門と太田名部防潮堤が機能し、住家に被害がなかったものの、村内の7つの漁港は壊滅的な被害を受けました。

過去に村は明治29年、昭和8年の大津波で439人もの犠牲者を出しました。海と生きる普代村は、地理的リスクともいべき津波が「いつかまた来る」という想定のもとに暮らしていくこととなります。本誌では、平成の大津波を正確に記録するとともに、普代村の子々孫々誰ひとりとして津波の犠牲者を出すことのないよう、「地震が来たら高い所へ逃げる」という津波防災の基本を、改めて胸に刻む「助となれば幸いです」。



津波の威力で破損しながらも、普代地区の津波被害を最小限に抑えた高さ15.5mの普代水門

平成の大津波ドキュメント 3.11

並代村 東日本大震災 記録誌



日本の観測史上最大
マグニチュード9.0を記録した巨大地震は、
東日本太平洋沿岸地域に大津波を襲来させ、

岩手・宮城・福島3県を含む
三陸沿岸一帯に大災害をもたらしました。

本誌では、東日本大震災における

普代村の壊滅的な被害と、

そこから再び立ち上がり

復旧復興へと突き進んだ

発災後3年間の記録を集積し、

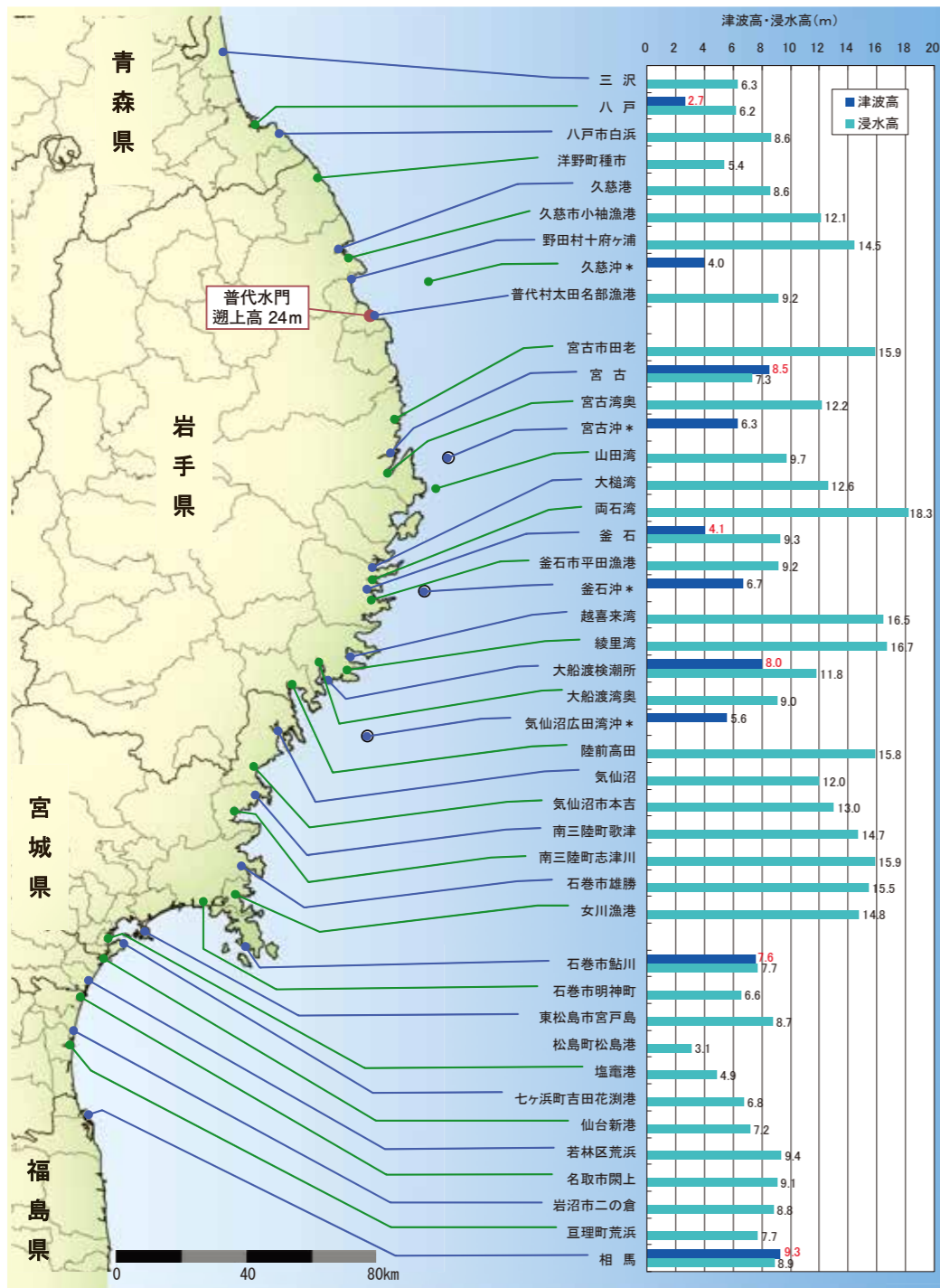
未来の全ての普代村民を守る

津波防災を考えます。

【津波】

- 津波警報 3月11日14時49分発表
 - 津波波高 11.8m (観測地点:岩手県大船渡市)
 - 津波浸水高 18.3m (調査地点:岩手県釜石市両石湾)(下図参照)
 - 津波遡上高 40.03m (調査地点:岩手県大船渡市三陸町綾里南側湾口)
 - 津波の遡上距離 48.88km (調査地点:北上川/宮城県登米市大泉)
 - 浸水範囲面積 561km²
- 県別浸水面積/浸水域人口/世帯数(推定)
 - 青森県 24km²/1万5838人/5375世帯
 - 岩手県 58km²/10万7503人/3万9673世帯
 - 宮城県 327km²/33万1902人/11万6758世帯
 - 福島県 112km²/7万1292人/2万2847世帯
 - 茨城県 23km²/4万134人/1万4283世帯
 - 千葉県 17km²/3万5531人/1万2490世帯
- (気象庁、国土地理院、総務省統計局、岩手県HPより作成)

図 各地の津波高・浸水高(一般財団法人日本気象協会 2011年4月22日発表)



(※赤字はそれ以上の可能性あり)

津波高とは、津波がない場合の潮位(平常潮位)から、津波によって海面が上昇した高さの差。
 浸水高(痕跡高、遡上高ともいう)とは、津波がない場合の潮位(平常潮位)から津波痕跡までの高さ。

【地震】

- 発生日時 平成23年(2011年)3月11日14時46分頃
- 名称 3月11日、気象庁はこの地震を「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」と命名。4月1日、政府は地震による震災の名称を「東日本大震災」とすることを発表した。
- 震央地 三陸沖・牡鹿半島の東南東約130km付近(北緯38度06.2分/東経142度51.6分)
- 震源の深さ 約24km
- 震源域 長さ約500km・幅約200kmの領域(岩手沖～茨城沖)
- モーメントマグニチュード 9.0

■各地の震度(震度6弱以上 ※普代村は震度5強)

- 震度7
 - 【宮城県】栗原市
- 震度6強
 - 【宮城県】石巻市、登米市、大崎市、川崎町、仙台宮城野区、名取市、美里町、東松島市、塩竈市、涌谷町、大衡村、蔵王町、山元町
 - 【福島県】国見町、大熊町、天栄村、双葉町、浪江町、新地町、白河市、富岡町、須賀川市、鏡石町、楡葉町
 - 【茨城県】日立市、鉾田市、那珂市、小美玉市、高萩市、笠間市、常陸大宮市、筑西市
 - 【栃木県】大田原市、市貝町、高根沢町、宇都宮市、真岡市
- 震度6弱
 - 【岩手県】一関市、矢巾町、釜石市、大船渡市、旧滝沢村、花巻市、奥州市
 - 【宮城県】岩沼市、気仙沼市、角田市、仙台若林区、仙台北区、仙台青葉区、松島町、白石市、利府町、大郷町、大河原町、南三陸町、富谷町、亘理町、大和町
 - 【福島県】郡山市、田村市、広野町、南相馬市、二本松市、中島村、川内村、桑折町、いわき市、相馬市、伊達市、矢吹町、浅川町、小野町、福島市、本宮市、飯館村、猪苗代町、川俣町、西郷村、棚倉町、玉川村、小野町
 - 【茨城県】常陸太田市、城里町、つくば市、水戸市、ひたちなか市、土浦市、稲敷市、行方市、北茨城市、茨城町、東海村、取手市、美浦村、石岡市、鹿嶋市、潮来市、坂東市、かすみがうら市、桜川市、常総市、つくばみらい市
 - 【栃木県】芳賀町、那須町、那珂川町、那須烏山市、那須塩原市
 - 【群馬県】桐生市
 - 【埼玉県】宮代町
 - 【千葉県】成田市、印西市

■最大地盤沈下 84cm(岩手県陸前高田市)

■震動継続時間 3分程度

■余震の活動状況(本震を含む地震回数)

2011年3月11日～5月31日までに発生した震度1以上の余震は5,309回。最大震度7が1回、最大震度6強が2回、最大震度6弱が2回、最大震度5強が6回、最大震度5弱が27回、最大震度4が144回。

(気象庁、国土地理院HPより作成)

目次

●第1章 大津波、その時 東日本大震災の記録

津波猛襲

各地の被災状況

※第1章に使用した文章は、「3.11被災体験記 作品集」津波はいつかまた来る その日のために……
(普代村教育委員会発行、及び「広報ふたひ」に掲載された文章から部抜粋編集しています。)

16 6

●第2章

初動対応、復旧、復興

発災〜初動対応編

平成23年3月11日〜15日

災害復旧編

平成23年3月〜8月

復興編

平成23年9月〜26年4月

66 48 40

●第3章

教訓を後世に 津波はいつかまた来る

地震・津波を考える

普代村津波ハザードマップ

106 98

●第4章

資料編

普代村の被害

浸水区域

新聞記事にみる普代村の記録

支援者の方々

148 118 116 112

勇気をありがとう 温かい心に感謝

村長メッセージ

156 152